

平成16年8月20日

各関係機関の長 殿

鹿児島県病害虫防除所長

平成16年度病害虫発生予察情報について

このことについて、発生予察注意報第2号(ダイズ・野菜類・花き類等のハスモンヨトウ)を発表しましたので、送付します。

病害虫発生予察 注意報第2号

1 農作物名 ダイズ, キャベツ, サトイモ, ネギ類, イチゴ等施設野菜
 キク, バラ, カ-ネ-ション, 茶樹

2 病害虫名 ハスモンヨトウ

3 予報内容

(1) 発生地域 県本土
(2) 発生量 多

4 注意報発令の根拠

- (1) 農業試験場内(鹿児島市谷山)のフェロモントラップの誘殺虫数は、第3半旬(11~15日)に2,038頭で、平年より多い。(図1)。
- (2) 出水市, 川辺町, 穎娃町及び串良町に設置しているフェロモントラップの誘殺虫数が増加している。
- (3) 8月中旬の巡回調査では、各作物で発生が多く、特にサトイモでの発生ほ場率は100%(平年73%)と高い。
- (5) 向こう1ヶ月の平均気温は平年より高く、降水量は平年並と予報されており、発生に好適条件となる。

5 防除対策

- (1) 薬剤散布による防除は、防除効果が期待できる若齢幼虫を対象とする。誘殺虫数のピークとなる8月11日を起点に有効積算温度から試算すると、若齢幼虫の時期は8月25日~31日頃と推定される。
- (2) 施設栽培では、開口部に防虫ネット(4mm目以下)を張り、成虫の侵入防止に努める。なお、本書虫は防虫網にも産卵し、ふ化幼虫が編み目をくぐって施設内に侵入することがあるので、卵は見つけ次第取り除く。
- (3) 農薬の使用にあたっては、「農薬使用の手引き」を参考にして、農薬ごとに定められた使用基準を厳守する。

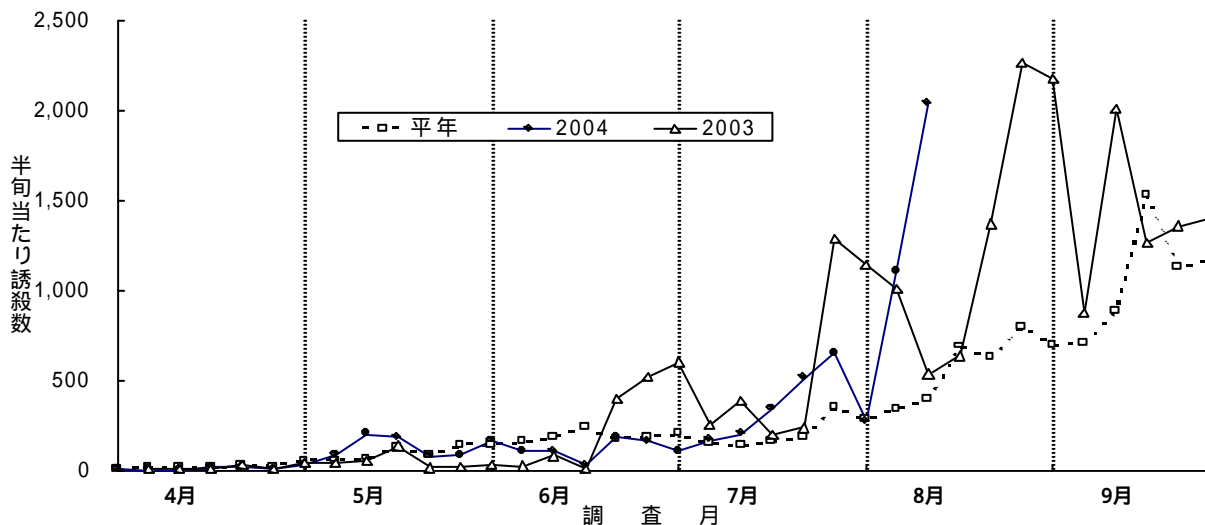


図1 ハスモンヨトウのフェロモントラップ誘殺状況(農業試験場)

この情報に関する問い合わせ先 鹿児島県病害虫防除所 電話 099-268-4049

FAX 099-268-3864

ホームページアドレス <http://www.jpnpn.ne.jp/kagoshima>